

太夫道中から始まり、かしの式、舞、琵琶演奏など、
葵太夫の世界へ誘われます。

Beginning with the Tayu Do-chu, you will be invited into
the world of Aoi tayu, including the Kashino shiki, dance,
biwa performance, and more.

Shimabara Tayu

島原太夫

ザ・ゲートホテル京都高瀬川にて好評の「島原太夫イベント」を、
浅草ビューホテル アネックス 六区で開催！



公演のご予約を承ります
Now accepting reservations
for this performance



■日程 / 第3日曜日 (3rd Sunday) ※日程については変更になる場合もございます。
※The schedule is subject to change.

■開場時間 / 18:00 開演時間 / 19:00

Doors open time / 18:00 Show time / 19:00

■一般入場料 / ¥5,000(税・サ込) 《宿泊者無料》

General admission fee ¥5,000 (Guests are free)

※ご入場の際は、1ドリンク(有料)のご注文をお願いいたします。
※When entering, please order one drink (charged).

場所: 1F レストラン「ブロードウェイ 六区」

Place: 1F Restaurant "Broadway Rokku"

※営業時間 / 17:30~21:00(ラストイン20:00)

※Business hours 17:30-21:00 (Last in 20:00)

ご予約・お問合せ: 浅草ビューホテル レストラン予約課 (10:00~17:00) Tel 03-3842-2124



浅草ビューホテル アネックス 六区



1Fレストラン舞台



「嶋原太夫」の世界へ ようこそ

What is "Tayu(太夫)"?

◆ 嶋原太夫(しまばらたゆう)とは?

京都・嶋原に現存する「太夫(たゆう)」とは妓女の最高位を指し、いくつもの芸事を極め、かつては「正五位」の地位を与えられたほど稀有な存在です。官位を与えられた嶋原太夫は天皇にも謁見を許された身分であり、主なお客様は公家。どのようなお座敷にあがっても不足のないよう、舞や茶道はもちろんのこと、詩歌、和楽器(琴、胡弓、笛など)、書道、華道、香道などのあらゆる教養を身に付けたもののみが太夫となることができたそうで、その素晴らしい芸で多くの人々を魅了してきました。令和の現在、嶋原に現存する太夫は4人。浅草ビューホテル アネックス 六区でお会いできる末廣屋(すえひろや)の葵太夫(あおいたゆう)はその中でも最も若手で、末廣屋女将の司太夫(つかさだゆう)とともに「嶋原の文化発信」のため精力的に活動しています。

◆ 舞妓・芸妓・花魁(おいらん)と太夫の違いとは?

江戸時代、八坂神社へ参拝する人々や京都への旅行客に対して東山周辺には茶屋が立ち並ぶようになります。この茶屋でお茶や菓子を振る舞っていた女性たちがいつしか舞や歌を披露するようになり、舞妓・芸妓の起源となったと言われています。一方、嶋原太夫は前述の通り宮中文化の流れを汲み、公家、時には帝の宴席にあがることもあったため、身に着ける衣装や披露する芸も異なるものでした。また花魁とは、その衣装や美しさが太夫と似ているものの、主に吉原などの遊郭における遊女(娼妓)の最高峰の女性を指す名称です。

◆ What is "Tayu"?

Aoi Tayu(葵太夫) from "Shimabara Suehiroya"(嶋原 末廣屋 / the name of a geishahouse) is only young Tayu existing."Tayu" are the name of the top rank of Geiko(Geisha) entertainers in Japan.

They must learn not only dancing and tea ceremonies, but even poems, incense, calligraphy, flowers, traditional Japanese instruments (like Biwa, Tsuzumi, Koto,etc) and more... They need the knowledge of everything.

Aoi Tayu even trains Naginata and Iaido too!

◆ The difference of Tayu from Maiko(舞妓), Geiko(芸妓), and Oiran(花魁)

Maiko and Geiko originate from the culture of the town's people, it began with young girls dancing and playing instruments to attract tourists at tea houses.

On the other hand, Tayu originate from the culture of the nobility and they were the only type of entertainer who was allowed to attend the Emperor's banquet.

Also, Oiran was the top rank person of the women working at Red-light districts, and Tayu is the top rank of women entertainers though Oiran look like Tayu.



太夫道中 (たゆうどうちゅう)

かつて、太夫はお客様の宴席に向かう際に、禿や引船、傘持ちの男性などを引き連れて、行列をなして歩いて向かいました。この際、太夫は「内八文字(うちはちもんじ)」という歩き方でゆっくりと時間をかけて歩きます。この一連を「太夫道中」と呼び、その起源は神社仏閣の神職や高僧のお練りを様式化したものとも言われています。

Tayu Do-chu (太夫道中)

Tayu Do-chu is like parade Tayu does when they go to the party their guests are waiting. You can see a distinct way of walking called "Uchi Hachimonji (内八文字)" as they are walking.

かしの式 (かしのしき)

かしの式は「仮視の式」つまり仮に見る式とも書かれ、太夫がお座敷にあがると最初におこなう紹介の儀式です。お客様が太夫に初めて会い、どの太夫を宴席に呼ぶのかを選ぶという目的もありますが、太夫側がお客様を選ぶ、という目的もありました。最終的にその宴席にあがるかどうかを決めるのは太夫。その宴席は自分が出るに値するものなのかを見定めるため、このかしの式でお互いに顔合わせをしていました。

Kashi no shiki (かしの式)

Kashi no shiki is a special ceremony that a Tayu does when they see their customers for the first time.

During Kashi no shiki, Tayu decides whether they participate the party or not.